

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-526695(P2004-526695A)

【公表日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2004-034

【出願番号】特願2002-557928(P2002-557928)

【国際特許分類第7版】

C 0 7 D 307/89

// C 0 7 B 61/00

【F I】

C 0 7 D 307/89 D

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月17日(2004.12.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無水トリメリト酸を製造する方法であって、

(a) 溶媒、及び多価金属を含む触媒の存在下で、ブソイドクメンを酸化してトリメリト酸を作る工程と、

(b) トリメリト酸を結晶化及び濾過して、該多価金属を含む不純物を有する粗トリメリト酸ケーキを作る工程と、

(c) 該粗トリメリト酸ケーキを脱水して、粗無水トリメリト酸を形成する工程と、

(d) 該粗無水トリメリト酸を分別塔内で蒸留する工程と、

を含み、該工程(a)の後であるが該工程(b)の前に、粘性改質剤を添加して、該粘性改質剤が該分別塔の底部分画に存在するようにし、該粘性改質剤は(i)リン酸であり、該リン酸と、該粗トリメリト酸ケーキ中の多価金属の総量とのモル比が1:10~1:2となるように該粗トリメリト酸ケーキに添加されるか、若しくは該粘性改質剤は(ii)硫酸、硝酸、ホウ酸、リン酸、臭化水素酸及びこれらの混合物からなる群より選択される鉱酸のアルカリ金属塩又はアルカリ土類金属塩である方法。

【請求項2】

前記粘性改質剤は、硫酸、硝酸、ホウ酸、リン酸、臭化水素酸及びこれらの混合物からなる群より選択される鉱酸のアルカリ金属塩又はアルカリ土類金属塩であり、前記粗トリメリト酸ケーキに添加される請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記粘性改質剤は、リン酸のアルカリ金属塩又はアルカリ土類金属塩である請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記リン酸のアルカリ金属塩又はアルカリ土類金属塩を前記粗トリメリト酸ケーキに添加して、該ケーキ内のリン酸と総多価金属とのモル比が、1:10~10:1であるようとする請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記モル比は、1:4~4:1である請求項4に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記モル比は、1：3～1：1である請求項4に記載の方法。